

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		区有施設省電力型照明整備					所管	環境清掃部 環境課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	233	計画事業名	区有施設省エネ推進			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 50 低炭素社会の推進					[事業開始] 平成 29 年度		[終了予定] 令和 4 年度
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕 なし						
	事業対象	直接の対象 : 一般区民、施設利用者 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	区有施設において、省電力型照明機器の導入を率先して行うことにより、住宅・事業所等でのCO2排出削減の推進を促すとともに、都市の低炭素化を推進する。							
	事業内容 [H30年度]	基本的には、施設保全計画で、10年以内の間、改修等の予定がなく、器具の老朽度が進んだ施設について整備を進めるものであり、平成30年度は、石浜小学校、松葉小学校等の9つの区有施設において、省電力型照明機器を導入した。							
	委託の有無	なし	委託内容		なし				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	省電力型照明機器整備施設数	施設	9	-	9	10	10	100.0%
	成果指標	省電力型照明機器整備施設数(累計)	施設	33	-	9	19	19	100.0%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-		4,861		2,381
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-		0		0
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-		136,489		106,305
		総経費			-		141,350		108,686
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-		0		0
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-		0		2,176	
	一般財源(区負担額)			-		141,350		106,510	
課題及び今後の進め方	業務を継続しながら工事を行う必要があり、日程等の調整が課題である。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	温室効果ガスの排出削減を図るため、環境に配慮した省電力型照明機器の導入を進める必要がある。						
	効率性	3	電力使用量の大きい施設を中心に、今後10年を超えて大規模改修を予定していない施設を選定するなど、施設保全計画との整合を図って実施している。						
	手段の適切性	3	照明機器の使用年数に応じ、機器ごと交換する方法と部品を交換する方法とで対応している。						
目的達成度	4	計画通り着実に整備を行い、成果指標の目標は達成した。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
照明機器の使用年数に応じ、機器ごと交換する方法と部品を交換する方法とで対応するなど、施設の状態に合わせて着実に整備を行っている。 住宅・事業所等でのCO2排出削減の推進を促すとともに、都市の低炭素化を推進するためには、区有施設において、引き続き、省電力型照明機器の導入を行うことが必要である。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	